

2021

2022

2023

2024

卒業制作展

メディア創造学科 中村信博ゼミ

Paradigm Shift

- シン・メディア -

2024

11.11 THU _ 11.15 FRI 9:00-17:00

同志社女子大学 京田辺キャンパス

ラーニング・コモンズギャラリー [聡恵館1階]

「Paradigm Shift - シン・メディア -」

後藤えみり / 西田知代 / toka / 高熊晴香 / 竹内咲弥

Paradigm Shift

- シン・メディア -

パラダイムシフト（英語：paradigm shift）とは、その時代や分野において当然のことと考えられていた認識や思想、社会全体の価値観などが、革命的に、もしくは劇的に変化することを指します。この展示会では、見方や価値観を見直し、新しい価値観を発見することを目的としています。

また、「- シン・メディア -」の「シン」には、「新」「真」「心」「進」「信」という意味を込めました。変わりゆく世界の中で、あなたにとってのパラダイムシフトについて考えてもらうきっかけになるよう願っています。

Member

後藤えみり / ゲーム

生成 AI は社会に進歩をもたらす技術—果たして本当だろうか。文章もイラストも音楽も 0 から作るのはすごく大変だが、生成 AI なら 5 分あれば作れる。これを「便利」と感じる人生でいいのだろうか。生成 AI は 0 からモノを作れない。人間が作ったモノを勝手に奪い、勝手に捻出しているのが現実である。そんなツールを「便利」だからという理由で使っているのだろうか。あなたのものがあなたのものでなくなる時代に私たちは生きている。

西田知代 / 雑誌

みなさんは雑誌に対してどのような印象がありますか。私は、応援している人が表紙になっていて心が躍ったり、新しいことを知って驚いたりと様々な感情が動きます。私自身がここまで生きてきた人生での経験を 1 冊に取り入れ、みなさんが今まで知らなかったことについて考えるきっかけとなるような雑誌を作りました。みなさんがこの雑誌を見てよかったと思ってもらうことができるような 1 冊になれば幸いです。

toka / 映像

みなさんにとって暇とはどういうものでしょうか。有限である時間を有意義に過ごせたらどれだけいいのだろうかと思っていたとしても、現代の社会では、情報を受け取る時間に消費してしまい、時間がとけてしまう。そんな経験はありませんか？暇を満足するためにはどうすればいいのだろうか、何度も反芻した結果、そんな思考をすること、気づくこと自体が重要なことではないかと考えました。皆さんが映像を通して自分の暇と向き合う機会となれば幸いです。

高熊晴香 / グラフィックデザイン

あなたの街はどのような言葉を使いますか。方言は各地域の文化や歴史を反映し、時に故郷を思い出させ、温もりや親しみやすさを感じさせてくれます。しかし、メディアの発達や核家族化の影響により、方言は減少傾向にあります。まずは私の地元の方言である大阪の泉州弁から忘れ去られる言葉を阻止したいという想いから企画しました。この作品を通して、普段当たり前に使っている言葉に焦点を当て、あなたのパラダイムシフトのきっかけになればと思います。

竹内咲弥 / 3DCG

皆さんはメタバースを体験したことはありますか。現在様々なプラットフォームが登場し注目されていますが、認知度に比べて利用者はまだ低く、VR デバイスや知らない人とのコミュニケーションなどで敷居が高いと感じる方もいるかもしれません。私が今回展示しているワールドは PC やスマホからでもできる、他の人を気にせず世界観を楽しんでもらいたいと思い制作しました。体験してもらうことで少しでもメタバースの楽しさや気軽にできるということを知っていただけたら幸いです。

ラーニング
コモンズ
ギャラリー

〒610-0395 京都府京田辺市興戸
同志社女子大学京田辺キャンパス
聡恵館 1 階

